

なりうじょう

## No.1 成生城

舞鶴市大字成生小字成生谷

- ・遺構---曲輪、堀切 ・占地---山頂
- ・標高---40m ・比高---35m
- ・遺跡地図番号---238

この城は大浦半島北端の成生集落にある。西方から集落内に突出した尾根の先端にある城館は集落の中央部に位置し、尾根を二重の堀切で遮断し、長さ50m程の城域を確保している。

曲輪は尾根先に集中し、東の入江を意識しての構築である。成生城、田井西山城は、日本海側の漁村の城館として、これからの研究課題である。

城主に関する記録や伝承はない。

たいにしやまじょう

## No.2 田井西山城

舞鶴市字田井小字西山

- ・遺構---曲輪、堀切、土塁 ・占地---尾根
- ・標高---45m ・比高---40m
- ・遺跡地図番号---243

この城は田井集落の西に位置する八幡神社背後の尾根先に構築されている。

尾根の先端を幅5mの堀切で遮断し、40m程にわたって曲輪を造成している。曲輪の中央部分の削平状態は悪いが、先端部分の二段の削平状態は良好である。城館跡からの展望は良好で、田井集落の全体が見える。

城主に関する伝承や記録はない。

